

## PhoneView®

### 製品マニュアル

PhoneView は、iPhone、iPad、iPod touch iMessages、SMS/MMS、WhatsApp のメッセージ、連絡先、着信/通話記録、ボイスメール、アプリのデータ、Safari Web ブックマーク、Web履歴、iTunes メディア、写真、ブック、メモ、音声メモなどにアクセスするためのMac用アプリケーションです。iOS デバイスでファイルの保存ができるようになります。

**注意:** iPhone OSは、PhoneViewの ディスク モードを使用してファイルを表示する方法を提供するわけではありません。PhoneViewのディスク モードは、ファイルの保存を目的としており、Mac PCを経由する必要があります。

### システム要件:

- すべてのiPhone、iPad、iPod touch
- Mac OS X 10.5.8 以上。Intel Processor を搭載したMac PC。
- iTunes 9.2 以上。

### はじめに

#### PhoneViewのインストール:

ダウンロード ファイルを解凍後、PhoneView プログラムをアプリケーション フォルダにドラッグします。PhoneView Demoもダウンロード済みの場合は、ドック内からごみ箱に移動するのを忘れないでください。古いバージョンの iPhoneDrive、MegaPhone、PhoneViewのいずれかを使用していた場合も、ごみ箱に移動します。

#### PhoneViewのアンインストール:

アンインストールするには、PhoneView アプリケーションをごみ箱にドラッグします。さらに、ライブラリー/アプリケーション サポートにある[PhoneView]フォルダをごみ箱に移動します。これは、アーカイブ データが保存されていたフォルダです。

#### iPhone、iPad、iPod touchに接続:

iPhone、iPad、iPod touch をUSBケーブルを使って Mac PCに接続します。Mac PCに直接接続することをお勧めします。USB ハブやキーボードUSB 接続の場合、パフォーマンスが低下することがあります。

iPhone、iPad、iPod touch が接続されると、自動的にiTunesが起動します。閉じるか、無視してそのままにすることもできます。

#### PhoneViewの起動:

PhoneView ダウンロード後、プログラムのアイコンをダブルクリックして起動させます。PhoneView ファイル ブラウザー ウィンドウとツールバーが表示されます。

### ディスクモード

ファイルの表示とコピーを行うには、左側のサイドバーの[ディスク]を選択します。

### コンピューターからデバイスにファイルをコピー:

ファイルやフォルダーをデバイスに転送する方法は2通りあります。

#### 方法 1:

ツールバーの [iPhoneにコピー] ボタンをクリックします。コンピューター内のファイルが表示され、選択できるようになります。ファイルまたはフォルダーを1つ以上選択し、[決定] をクリックします。選択したファイルは、iPhoneの指定されたフォルダーにコピーされます。

#### 方法 2:

ファイルやフォルダーをデスクトップやFinder ウィンドウからPhoneView ブラウザーにドラッグ アンド ドロップします。

### デバイスからコンピューターにファイルをコピー:

デバイスのファイルやフォルダーの転送方法は3通りあります。

#### 方法 1:

コピーするファイルまたはフォルダーをハイライトします。ツールバーの [iPhoneからコピー] ボタンをクリックします。コンピューター内のファイルが表示され、選択できるようになります。ファイルの保存先を指定し、[保存] ボタンをクリックします。選択したファイルは、Mac PCの指定したフォルダー内にコピーされます。

#### 方法 2:

PhoneView ブラウザーから、デスクトップやFinder ウィンドウにファイルを直接ドラッグします。

#### 方法 3:

ファイルをダブルクリックすると、[Documents] フォルダーにファイルをダウンロードできます。画像や動画がMac PCに転送された場合は、自動的にファイルが開きます。アプリケーションの場合は、一時的な場所に保存され、起動されます。

## 他のオプション:

### 新規フォルダー:

iPhone 上にフォルダーを作成してデータを整理することもできます。新しいフォルダーを作成するには、ツールバーの [新規フォルダー] ボタンをクリックします。フォルダーの名前の入力を求められますので、名前を入力して、[OK] をクリックします。

### 削除:

デバイスからファイルやフォルダーを削除する場合は、削除するアイテムを選択後にツールバーの [削除] ボタンをクリックします。

### 移動:

デバイス内のファイルやフォルダーを移動する場合は、該当するアイテムを選択し、PhoneView ウィンドウ内の新しいフォルダーにドラッグします。

### 名前の変更:

ファイルやフォルダーの名前を変更するには、ファイルまたはフォルダーを選択し、[ファイル] メニューの [名前の変更] を選択します。

### 「ディスク全体を表示」モード:

標準モードは、iPhoneのメディア ストレージ領域内の特別なPhoneView フォルダー(iPhoneDrive)へのアクセスを可能にします。ディスク モードで、メディア フォルダー全体へのアクセスを可能にするには、[ディスク全体を表示]オプションを PhoneView設定で有効にする必要があります。これは、カメラの写真のディレクトリーや他のiPhone アプリを使用したメディアへのアクセスする場合に便利です。改造されたデバイスの場合は、デバイスのルート ディレクトリーにアクセスできるようになります。ルート ディレクトリーへのアクセスには、*afc2add* (Cydia)をインストールする必要があるかもしれません。

## 連絡先モード

iPhone、iPad、iPod touchの連絡先一覧にアクセスするには、左側のサイドバーの[連絡先]を選択します。

連絡先モードでは、iPhone、iPad、iPod touchに保存されているすべての連絡先、関連付けられている画像、電話番号、メールアドレスなどをすべて表示します。

### iPhone、iPad、iPod touchからコンピューターに連絡先をコピー:

#### 方法 1:

1つ以上のアイテムをダブルクリックします。連絡先は、Documents フォルダーに V-Card ファイルとして保存されます。

#### 方法 2:

コピーする連絡先をハイライトします。ツールバーの[iPhoneからコピー]ボタンをクリックします。コンピューター内のファイルが表示され、選択できるようになります。連絡先の保存先を選択し、[保存]ボタンをクリックします。選択した連絡先は、フォルダーに V-Card ファイルとして保存されます。

#### 方法 3:

連絡先や連絡先グループをPhoneView ブラウザーから直接Finder ウィンドウやデスクトップにドラッグします。選択した連絡先は、指定したフォルダーに V-Card ファイルとして保存されます。

#### 方法 4:

コピーする連絡先をハイライトします。ツールバーの [Macの連絡先に送る]ボタンをクリックします。選択した連絡先が、Macの連絡先アプリケーションに直接転送されます。

## メモモード

iPhone、iPad、iPod touchに保存されているメモにアクセスするには、左側のサイドバーにある[メモ]を選択します。

### デバイスからコンピューターにメモをコピー:

#### 方法 1:

コピーするメモをハイライトします。ツールバーの[iPhoneからコピー]ボタンをクリックします。コンピューター内のファイルが表示され、選択できるようになります。メモの保存先を選択して、[保存]ボタンをクリックします。選択したメモは、Macの指定されたフォルダーにコピーされます。

#### 方法 2:

メモをPhoneView ブラウザーから直接Finder ウィンドウやデスクトップにドラッグします。

#### 方法 3:

メモをハイライトし、PhoneView ツールバーの[メールで送信]ボタンをクリックします。選択したメールを含む新規メールがApple Mailで作成されます。

## 通話記録モード

通話履歴へのアクセスには、左側のサイドバーの[通信記録]を選択します。

iPhoneには、最新の通話100件に関する情報が保存されています。iOS デバイスには、さらに FaceTimeの通話に関する情報も保存されています。PhoneView は、iOS デバイスが接続され、PhoneView が起動される度に、通信履歴のアーカイブへの保存を行います。このモードは、デバイスに保存されている通信記録の情報と通話時間の情報を表示します。相手が iOS や Mac の連絡先アプリに登録されている番号の場合、相手の名前も表示されます。

### iPhone からコンピューターに通話記録をコピー

方法 1:

1つ以上のアイテムをダブルクリックします。情報は、Documents フォルダーにコピーされ、デフォルトのテキスト エディターでタブで区切られた一覧として表示されます。

方法 2:

コピーする通信記録をハイライトします。ツールバーの[iPhoneからコピー]ボタンをクリックします。コンピューター内のファイルが表示され、選択できるようになります。通信記録の保存先を選択し、[保存]ボタンをクリックします。選択した情報は、Macの指定したフォルダーにテキストファイルとしてコピーされます。

方法 3:

通信履歴を PhoneView ブラウザーから直接、Finder ウィンドウやデスクトップにドラッグします。

### 通話履歴のアーカイブへのアクセス:

通話履歴は、PhoneView にデバイスが接続されるたびにアーカイブへ保存されます。アーカイブ データにアクセスするには、PhoneView ツールバーの[アーカイブ]ボタンをクリック、または[PhoneView]メニューの[通話記録アーカイブ]を選択します。

### 通話記録iTunesバックアップへのアクセス:

iTunesを使ってMacにデバイスのバックアップする場合、PhoneView は iTunes バックアップの通話記録データの表示とアーカイブへの保存を可能にします。アーカイブ データにアクセスするには、PhoneViewツールバーの[iTunes バックアップ]ボタンをクリックするか、PhoneViewメニューの[通話記録iTunesバックアップの表示]を選択します。この機能は、暗号化されたiTunes バックアップやMacではなく iCloud にバックアップしている場合には利用できません。

## メッセージ モード

iPhoneの iMessage、SMS メッセージ、WhatsApp メッセージへアクセスするには、左側のサイドメニューから[メッセージ]を選択します。

PhoneView は、iPhoneを接続し、PhoneViewが起動される度にメッセージを保存します。メッセージ モードは、iPhoneに保存されているすべてのやり取りが表示されます。電話番号や連絡先画像がiOS やMac 連絡先アプリにある場合は、該当する名前や画像も表示されます。

### iPhoneからコンピューターにメッセージをコピー:

方法 1:

1つ以上のメッセージをダブルクリックします。情報は即座に[Documents]フォルダーにPDFファイルとしてコピーされ、表示されます。どんなメディア アイテムを選択した場合でも、コピーされ、表示されます。エクスポートするメッセージの形式は、PhoneView 設定で変更できます。(詳細は、PhoneView 設定セクションをご覧ください)

#### 方法 2:

コピーするメッセージまたはメッセージ グループをハイライトします。いくつかのメッセージを選択するには、最初のメッセージをクリックし、Shiftキーを押したまま最後のメッセージをクリックします。メッセージ、またはメッセージ グループを選択後、ツールバーの[iPhoneからコピー]をクリックします。コンピューター内のファイルが表示され、選択できるようになります。メッセージの保存先を選択し、形式に関するオプションを選択し、[保存]ボタンをクリックします。選択したメッセージやメディア アイテムは、Macの指定されたフォルダーにコピーされます。

#### 方法 3:

メッセージやメッセージ グループをPhoneView ブラウザーから直接Finder ウィンドウやデスクトップにドラッグします。選択したメッセージやメディア アイテムは、指定した保存先にコピーされます。エクスポートするメッセージの形式は、PhoneView 設定で変更できます。(詳細は、PhoneView 設定セクションをご覧ください)

### メッセージ アーカイブへのアクセス:

iOS デバイスがPhoneViewに接続される度に、メッセージはアーカイブへ保存されます。アーカイブ データにアクセスするには、PhoneViewツールバーの[アーカイブ]ボタンをクリックするか、PhoneViewメニューの[メッセージ アーカイブ]を選択します。

### メッセージ iTunes バックアップへのアクセス:

iTunesを使ってiOS デバイスをMacにバックアップしている場合、PhoneView は iTunes バックアップにアーカイブされているメッセージの表示とアーカイブへの保存を可能にします。バックアップ データへアクセスするには、PhoneViewツールバーの[iTunes バックアップ]ボタンをクリックするか、PhoneViewメニューの[iTunes バックアップのメッセージを表示]を選択します。この機能は、暗号化されたiTunes バックアップやMacではなく iCloud にバックアップしている場合には利用できません。

## Web モード

デバイスのブックマークやWeb履歴にアクセスするには、左側のサイドバーから[Web]を選択します。

### デバイスからコンピューターにブックマークや閲覧履歴の情報をコピー:

#### 方法 1:

1つ以上のアイテムをダブルクリックします。選択したWebサイトは、デフォルトのWebブラウザで開きます。

#### 方法 2:

ダウンロードするWebサイトをハイライトします。ツールバーの[iPhoneからコピー]ボタンをクリックします。コンピューター内のファイルが表示され、選択できるようになります。アイテムの保存先を選択し、[保存]ボタンをクリックします。選択したアイテムは、Macの指定したフォルダーに .webloc ファイルとしてコピーされます。

#### 方法 3:

アイテムをPhoneView ブラウザーから直接、Finder ウィンドウやデスクトップにドラッグします。選択したアイテムは、Macの指定したフォルダーに .webloc ファイルとしてコピーされます。

#### 方法 4:

ブラウザのブックマークとしてアイテムをインポートするには、PhoneView ブラウザーから直接Webブラウザのお気に入りウィンドウにドラッグします。例えば、Safari ツールバーの本のアイコンをクリックして、ブックマーク マネージャーを開きます。

## ボイスメール モード

iPhoneのビジュアル ボイスメールへアクセスするには、左側のサイドバーの[ボイスメール]を選択します。ここで述べられている「ビジュアル ボイスメール」は、特定のワイヤレス キャリアでは利用できない場合があるかもしれません。

PhoneView は、iPhoneが接続され、PhoneView が起動している場合には、その都度ボイスメール メッセージをアーカイブに保存します。ボイスメール モードは、iPhoneに保存されているすべてのビジュアル ボイスメールを表示します。電話番号がiPhone または Mac 連絡先アプリに登録されているなら、相手の名前も表示されます。

iPhone で新しいボイスメールとマークされているものは、青い点のアイコンが表示されます。PhoneView でボイスメールを聞いたとしても、iPhoneでのステータスは変更されません(既読になりません)。

### PhoneViewでボイスメールの再生:

#### 方法 1:

PhoneViewでメッセージをダブルクリックして再生します。

#### 方法 2:

メッセージをクリックし、PhoneView ウィンドウの下部にある再生ボタンをクリックします。

### iPhone からコンピューターにボイスメール メッセージをコピー:

#### 方法 1:

コピーするアイテムをハイライトします。ツールバーの[iTunesに送る]ボタンをクリックします。選択アイテムは、iTunes に MP4 オーディオ ファイルとして直接送られます。

#### 方法 2:

コピーするメッセージをハイライトします。ツールバーの[iPhoneからコピー]ボタンをクリックします。コンピューター内のファイルが表示され、選択できるようになります。メッセージの保存先を選択し、[保存]ボタンをクリックします。メッセージは、Macの指定したフォルダーにMP4 オーディオ ファイルとしてコピーされます。

#### 方法 3:

メッセージを、PhoneView ブラウザーからFinder ウィンドウまたはデスクトップに直接ドラッグします。

### ボイスメール アーカイブへのアクセス:

iPhone が PhoneViewに接続される度に、ボイスメール メッセージがアーカイブに保存されます。アーカイブ データにアクセスするには、PhoneViewツールバーの[アーカイブ]ボタンをクリックするか、PhoneViewメニューの[ボイスメール アーカイブ]を選択します。

### iTunes バックアップのボイスメールへのアクセス:

iPhone からMacへのバックアップをiTunes経由で行っている場合、PhoneView は、iTunes バックアップからボイスメール データの表示とアーカイブの保存を可能にします。アーカイブ データにアクセスするには、PhoneViewツールバーの[iTunes バックアップ]をクリックするか、PhoneViewメニューの[iTunes バックのボイスメールを表示]を選択します。この機能は、暗号化されたiTunes バックアップやMacではなく iCloud にバックアップしている場合には利用できません。

## アプリモード

PhoneView は、iTunes ファイル共有をサポートするサードパーティー提供のアプリのドキュメント フォルダへのアクセスを可能にします。アプリの一例として、*Air Sharing*、*GoodReader*、*Documents To Go* があります。ファイルを表示/コピーするには、左側のサイドバーから[アプリ]を選択します。アプリを選択します。アプリ モードでファイルの移動を行う方法は、ファイル モードと同じですので、そちらを参照してください。

**すべてのアプリの表示:** 通常、アプリ モードでは、iTunes ファイル共有をサポートするアプリのドキュメント フォルダへのアクセスを可能にします。デバイス上のすべてのアプリを表示するには、アプリ モードの[すべてのアプリの表示]チェックボックスを選択します。これは、iTunes ファイル共有をサポートしていないアプリで保存されたデータの回復に役立つかもしれませんが、アプリのインストールやアンインストールを行うことはできません。iOS 6 以上では、アプリ内の特定のフォルダ内のコンテンツは編集できない場合があります。

## メディアモード

iPhone、iPad、iPod touchに保存されている音楽、ビデオ、ブックにアクセスするには、メディアのカテゴリ(ミュージック、ビデオ、電子書籍、ポッドキャスト、着信音、音声メモ)を左側のサイドバーから選択します。

### メディアをiPhone からコンピューターにコピー:

方法 1:

コピーするアイテムをハイライトします。ツールバーの[iTunesに送る]ボタンをクリックします。選択アイテムは、iTunesに直接コピー/送信されます。

方法 2:

コピーするアイテムをハイライトします。ツールバーの[iPhoneからコピー]ボタンをクリックします。コンピューター内のファイルが表示され、選択できるようになります。ファイルの保存先を指定し、[保存]ボタンをクリックします。選択メディアは、Macの指定したフォルダにコピーされます。

方法 3:

メディア アイテムを、PhoneView ブラウザーからFinder ウィンドウまたはデスクトップに直接ドラッグします。

### PhoneViewでオーディオの再生:

音楽、着信音、音声メモ モードでは、再生コントロールは、PhoneView ウィンドウの下部に表示されます。デジタル著作権管理(DRM)されているオーディオ ファイルは、PhoneViewを使用して再生できない場合があります。

方法 1:

PhoneViewで曲をダブルクリックして、再生します。

方法 2:

曲を選択し、PhoneView ウィンドウ下部の再生ボタンをクリックして再生します。

## 写真モード

iPhone カメラで撮影した写真やビデオ、同期されている写真にアクセスするには、左側のサイドバーの[写真]を選択します。

### 写真をデバイスからコンピューターにコピー:

方法 1:

コピーする写真や動画をハイライトします。ツールバーの[iPhotoに送信]ボタンをクリックします。選択アイテムは、iPhotoに直接コピー/送信されます。

方法 2:

コピーするアイテムをハイライトします。ツールバーの[iPhoneからコピー]ボタンをクリックします。コンピューター内のファイルが表示され、選択できるようになります。写真の保存先を指定し、[保存]ボタンをクリックします。

方法 3:

写真を、PhoneView ブラウザーからFinder ウィンドウまたはデスクトップに直接ドラッグします。

方法 4:

写真をダブルクリックして、[写真]フォルダーにダウンロードします。アイテムは、プレビューまたは Quicktime Playerで開きます。

#### **iPhoneからカメラで撮影した写真を削除:**

削除する写真をハイライトします。PhoneView ツールバーの[削除]ボタンをクリックします。選択した写真は iPhone から完全に削除されます。

**注意:** 削除できるのは、[カメラロール]セクション内の写真のみです (カメラのないデバイスの場合は、[保存した写真]セクション)。

## アーカイブの管理

PhoneView は、接続されたデバイスのメッセージ、通話記録、ボイスメールのデータを自動的にアーカイブ化します。アーカイブされている情報へのアクセスには、PhoneView ツールバーの[アーカイブ]ボタンをクリックするか、PhoneView メニューの[アーカイブ]を選択します。アーカイブを管理するには、PhoneView のデバイス一覧で[アーカイブの管理...]を選択します。

**アーカイブのオン/オフ切り替え:** 特定のデバイスからのデータをアーカイブに保存したいよう設定することができます。青いチェックボックスを使用して、自動アーカイブのオン/オフを切り替えることができます。

**アーカイブ名の変更:** アーカイブの名前を変更するには、名前をダブルクリックし、新しい名前を入力します。PhoneView は、アーカイブをデバイスと照合するためにこの名前を使用することはありません。どのような名前にも変更することができます。

**アーカイブの削除:** デバイスのアーカイブ データやキャッシュされた情報を削除するには、デバイスを選択し、[指定したアーカイブを削除]ボタンをクリックします。

**アーカイブデータの統合:** 2つのデバイスのデータを統合したいと思うことがあるかもしれません (例: 古い iPhone と新しい iPhone のデータ統合)。そのためには、古い iPhone のアーカイブを新しい iPhone のアーカイブにドラッグします。これにより、古い iPhone のメッセージ、通話記録、ボイスメールのデータは、新しい iPhone のアーカイブにコピーされます。

## PhoneView 設定

PhoneView 設定にアクセスするには、PhoneView メニューの[設定]を選択するか、PhoneView ツールバーの[設定]をクリックします。

**デバイスが接続されたら PhoneView を起動する:** このオプションを選択すると、iPhone、iPad、iPod touch デバイスが Mac に接続されると、PhoneView は自動的に起動します。



**ディスク全体を表示 (詳細なディスクモード):** 通常モードでは、iPhoneメディア ストレージ領域の内の特定のPhoneView フォルダ

(iPhoneDrive) へのアクセスを可能にします。メディア フォルダー セクション全体へアクセスするには、ディスク モードの[ディスク全体を表示]オプションを選択します。これは、写真や音声メモ ディレクトリーへ直接アクセスする際や、他のiPhone アプリで使用されているメディアへのアクセスをする際にも役立ちます。改造されたデバイスの場合は、デバイスのルート ディレクトリーにアクセスできるようになります。ルート ディレクトリーへのアクセスには、*afc2add* (Cydia)をインストールする必要があるかもしれません。

**メッセージ スレッドを個々のファイルとしてエクスポート:** このチェックボックスでは、左側のカラムで複数のスレッドが選択された場合、メッセージのエクスポート方法を定義します。チェックすると、各スレッドを個々のファイルとして保存します。チェックを外すと、選択したスレッドのすべてのメッセージが1つのファイルに保存されます。

**メッセージ モードでモダン スタイルを使用:** このチェックボックスは、メッセージの表示方法を定義します。もしチェックボックスがオフの場合、メッセージの吹き出しは、様々な色のガラスのような色合いになります。チェックボックスがオンの場合、メッセージの吹き出しは、単色のグレー、緑、青が使用されます。

**従来の絵文字記号を使用したやりとり:** このチェックボックスをオンにすると、古いMacやデバイスのサポートが有効になります。特に、SoftBank 絵文字をUnicode 絵文字に変換し、絵文字のフォントを含まない古いMacで絵文字を表示することができるよう、サポートの幅が広がります。

**メッセージ モードでのドラッグやダブルクリック動作:** メッセージ モードでのダブルクリックやドラッグを行った際、どのエクスポート形式を使用するかを指定します。

PDF 形式は、メディア アイテムのすべてのテキストやサムネイルを含むPDFファイルを保存します。テキスト形式は、Word や TextEdit等のプログラムで読み込み可能な単純なテキストとしてメッセージをエクスポートします。タブで区切られた形式やCVS形式は、Microsoft Excel や Apple Keynoteなどのスプレッドシート/データベース プログラムにインポートするのに適しています。XML形式は、XMLドキュメントをエクスポートします。

**メッセージ モードでの表示:** Messages アプリまたはWhatsApp のどちらのメッセージを表示するか、もしくは両方表示するかを指定します。

## サポートとトラブルシューティング:

詳細な情報や技術的なサポートが必要な場合は、Webサイト: <http://www.ecamm.com> をご覧ください。

PhoneView® Copyright 2007-2014 Ecamm Network, LLC. Mac, iPhone, iPad, iPhoto, iPod touch, iTunes, iOS, Mac OS X はApple Incの登録商標です。WhatsApp は WhatsApp Inc.の登録商標です。 Sparkle Framework Copyright Andy Matuschak. も含まれます。PotionFactoryの.LetsMoveも含まれます。Matt Alldrittの"SourceListView" も含まれます。Ecamm Network, LLC は、ソフトウェアの使用により生じたいかなる所有物の紛失や損害(コンピューターを含む)に対して責任を負いかねます。ソフトウェアの使用は、ユーザーの裁量に任されており、使用によるコンピューターシステムの損害やデータの損失の全責任は、すべてユーザー自身にあります。ソフトウェアに関連して生じるすべてのクレームや費用(弁護士費用を含む)に関して、Ecamm Network, LLC とその従業員を弁護し、補償し、無害に保つことに同意します。ユーザーの自己責任にて、ソフトウェアをお使いください。ソフトウェアは、"AS IS" ("現状のまま") および "AS AVAILABLE" ("提供可能な限度") で提供されます。